

大会名：茨城県波崎遠征「SUPER COPA U-11大会」

日 程：平成27年7月24日(金)～26日(日)

会 場：茨城県神栖市波崎

参 加：T6・T5の5年生「リフティング上位者」12名

帯 同：設楽コーチ

参加チーム：18チーム

対戦相手：

予選リーグ

対 クリアージュエミュー(東京都) ○

対 スポーツやちよ(A)(千葉県) ●

対 パサニオール誉田(千葉県) ●

対 Wings(G)(千葉県) ●

対 花園(W)(千葉県) ○

中位トーナメント

準決勝

対 スポーツやちよ(A)(千葉県) ○

決勝

対 ラルクベール(W)(千葉県) ●

結 果：10位(18チーム中)

昨年から参加させていただいております千葉県の強豪クラブ「ウイングスさん、ラルクベールさん他」が主催する『SUPER COPA U-11大会』に今年も参加しました。

昨年はU-11大会(5年生)のみに参加しましたが、今年は保護者代表の応援をいただき、6年生のU-12大会にもチャレンジすることができ、12人構成の2チームで参加しました。

アールとして人数が多い5、6年生のため、全員を対象にすることは困難であったため、今回は「リフティング上位者12名」で、リフティングの選抜チームのようなメンバー構成で挑みました。

今回のように大会に出場する上で、メンバーを選定することには平等性を常に考えるアールとしては大変苦勞しますが、リフティング記録は日頃の自分の努力を認めてくれるスキルなので良い選定方法だと思い、今大会はこの選定基準で選手を選抜しました。

さて、このようなメンバー構成でしたが、当然、いつもどおりに参加するメンバーでチームとしての戦術的な練習は一切行わず、ぶつけ本番で挑んだので、アールの伝統的な大会チャレンジです。

そのため、5年生は特にこのメンバーで戦う機会が少ないため、チームワークは「ゼロ」の状態でした。しかし、今大会の試合を通して様々なポジションを経験し、徐々にチーム

ワークが生まれ、自分たちで考え、学び、目に見えて選手達の成長を感じました。

この大会は関東の強豪が集結するため、昨年は大量失点をしてしまうほど選手達が自信を無くしてしまうような試合結果もあり、そのようにならないよう、今回はコーチングもそれなりにいつもとは違う厳しさを与え、選手達の可能性を最大限に引き出すことを意識しました。そして、暑さの中、選手達は相手チームの高い技術を肌で感じながら、自分が今できる最大のプレーを出し切ってくれました。また、福島県内のレベル以上の技術や戦術を持った他クラブに今年も様々な刺激を受けました。

では、5年生チームとして、スケジュール的に活動報告をいたします。

24日（金）

5：00集合・出発

とても早い時間に出発しましたが、選手達はバスの中では全く寝ずに、大はしゃぎでした。この状況で試合ができるのかコーチたちはとても不安でした。コーチたちだけが気合が入っている感があり毎度のことでした（笑）



9：30 民宿へ到着

バスの運転手さんへ挨拶し、部屋に荷物を置き、民宿バスで乗り換え会場へ

10：20グラウンド（会場）に到着し、11：00からの初戦のためにすぐにアップを開始しました。しかし、暑い～。



【予選1日目】

対 クリアージュエミュー（東京都） ○

前半 2 : 1 得点 : とあ・とあ (PK)

後半 3 : 0 得点 : こうへい・とあ・とあ

計 5 : 1 勝利

初戦でとても固い様子でした。また、早朝出発だったため、体が思うように動かない選手達の気持ちに乗せることに大変でした。しかし、10点以上は入っていた試合運びでしたが、毎度のこと、シュートを外しまくりでした（笑）

対 スポルトやちよ (A) (千葉県) ●

前半 1 : 3 得点 : とあ

後半 1 : 2 得点 : とあ

計 2 : 5 敗戦

初戦が余裕の勝利でしたので、甘く見ていた選手達は、失点を繰り返し、焦ってしまい、本来のプレーができませんでした。

フレンドリーマッチ

対 コラソン千葉 (千葉県) ●

※雷雨のため途中で中止

試合に余力がなかった選手を中心に挑んだ交流試合でしたが、前半に3失点をくらい、相手チームにも申し訳なく、後半から立て直そうと渴を入れて挑んだところ、雷で中止となってしまいました。

上位トーナメントに進出するためには、負けることができなくなりましたが、明日は今日より頑張ってくれると思います、初日は怪我人も出ず無事に終わることができました。

民宿バスのお迎えを受け、宿舎へ戻り、夕食～お風呂～洗濯（保護者代表に依頼）～水筒洗い～自由時間～就寝 21 : 30。さすがに疲れていたのか、みんなしっかりと時間を守って就寝してくれました。コーチたちは夜の指導者懇親会に参加し、選手達は保護者代表にお任せしました。有り難うございました。



25日(土)

6:30起床

5:00ぐらいから起きて騒いでいた選手達は、朝の散歩での気温の高さに参っていました。朝からこの高い気温では、4試合を行う初のスケジュールをこなせるのかと不安になりました。その後、朝食をとり10:40~の試合に出陣しました。

【予選2日目】

対 バサニオール誉田(千葉県) ●

前半0:3

後半1:1 得点:とあ

計1:4 敗戦

同じ民宿に宿泊していたチームとの試合でしたので、勝負を決める場は辛かったのですが、勢いのあるチームで、アーレ選手達は圧倒され、厳しい戦いでした。

この敗戦で、選手達の目標であった決勝トーナメント進出は厳しくなり、少し目標を失ったようでした。

対 Wings(G)(千葉県) ●

前半0:4

後半0:0

計0:4 敗戦

東京ヴェルディの支部である強豪の相手チームはBチームのようでしたが、やはり圧倒的な強さで、選手達は全く自分たちのプレーができませんでした。

対 花園(W)(千葉県) ○

前半3:0 得点:とあ・はると・とあ

後半1:3 得点:とあ

計4:3 勝利

やはりこの試合もシュートを外しすぎて、自分たちで大差をつけられない状況から接戦の戦いとなってしまいました。

結果はリーグ3位となり、中位トーナメント進出となりました。





26日(日)

6:00起床~6:30朝食~7:15バスで移動~9:00からの試合へ

【順位トーナメント3日目】

中位トーナメント

準決勝

対 スポルトやちよ(A)(千葉県) ○

前半2:0 得点:とあ・とあ

後半2:0 得点:とあ・とあ

計4:0 勝利

初日の予選で負けていたチームと再び対戦することになり、厳しい戦いを予測していましたが、相手はノーシードだったため、連続試合で疲れている様子で圧勝することができました。

決勝

対 ラルクベール(W)(千葉県) ●

前半 1 : 2 得点 : とあ

後半 0 : 4

計 1 : 6 敗戦

最後の試合だったので、出場時間が少なかった選手を中心としたメンバー構成だったので、後半は相手の思い通りにプレーをさせてしまい大量失点となり、最終戦を勝利で飾ることができませんでした。





二日目、三日目と保護者の方々が遠方にも関わらず、多く応援に来てくれましたので、会場はホームゲームのような雰囲気となり、選手達も元気づけられ、暑さに負けずに戦ってくれました。

応援や差し入れなどをいただき、選手達は本当に嬉しかったと思います。また、保護者の方々もなるべく、ご自分の子どもたちとは接しないように努めていただき、親元離れて活動する目的を理解していただき、自立心を育む機会となりました。

今回の大会での私が感じた子どもたち（選手）の成長は以下のようなところです。

- ボールを奪いに行く姿勢と当たりの弱さが目立ちましたが、試合を通じて、体を張ったプレーができるようになりました。
- 試合をベンチで観戦することができませんでしたが、プレーしているメンバーを応援し、アドバイスの声を出す選手も出てきた。
- 自分の得意とするポジションが自分なりに見えてきた。
- 仲間と仲良く生活することができた。
- 部屋の整理が少しできるようになってきた。

また、今後の子どもたち（選手）の課題としては以下のようなところです。

- ご飯をしっかり食べられない選手が見られる。試合では体力で負けてしまう。
- 挨拶がまだしっかりできない。
- 時間を守って行動することがまだできない。
- 得点する選手が決まっている。その選手がいないと現状ではなかなか得点できない・・・。

5年生たちは来年もあります、今後は最上級生として今の6年生たちのように成長して欲しいと思っています。その私たちの思いから、時には厳しく指導する時がでてきますが、愛のムチだと思っていただき、中学生に向けて大きく成長して欲しいと思っています。人数が多い5年生たちなので、今回のように選抜で挑む大会が今後も出てくると思いますが、子どもたちは自分のレベルを感じているので、理解できると思いますが、保護者の方々が「なぜ、うちの子は・・・？」と思われ、指導者に不信感をもたれることが他チームでは多々ありますので、冷静な目で我が子を見ていただき、今後もクラブにご理解とご協力をいただければと思います。

最後に、素晴らしい大会にご招待いただきました関係者の方々、相手チームにも試合の交流をさせていただいたことに感謝し、また今回の高額な参加費をご負担いただき、この大会に子どもたちを気持ちよく送っていただきました保護者の方々もありがとうございました。また、6年生になった時にこの大会に参加できることを願い、ご報告とさせていただきます。

写真撮影をしながらの帯同であったため、良い写真が撮れずちょっと後悔です（泣）

コーチ：設楽

